

# 変動する社会 大学の役割は

専修大学の歴史や建学の理念を学ぶ総合科目「日本の大学史のなかの専修大学」(大谷正法法学部教授・全18テーマ)が4月から生田キャンパスで始まった。4月24日は日高義博学長が登壇。「建学の精神と大学の未来」と題し社会のなかの大学のあり方を講義、120人が出席し10号館の教室は満席となった。

## 日高学長が熱い講義

専修大学の前身である専修学校は明治13(1880)年に誕生。明治維新後に米留学を終えた相馬永胤、田尻稲次郎、目賀田種太郎、駒井重格の4人が、当時のなかで「法律学と経済学を日本語で」組織的に教える専門学校としてスタート、近代日本の高等教育制度の魁をなした。

日高学長は「大学とはなにか」を問ひかけ、社会における大学の役割を、中世の学問体系を出发点にした近世・近代の大学の歩みをたどることで探った。19世紀初頭のナポレオンのドイツ侵攻時、「ベルリンの壁」崩壊時(1989年)、現代のEU社会を例に挙げ、「社会の構造が大きく変わるとき、大学も大きく変わる。そこで大学は、教育の本質的な基盤を持っていないとその波に飲み込まれてしまう」と、社会の変動のなかで大学としてのあり方の重要性を説いた。

次に専修大学に主題を移し、4人の創立者が使命としたものを語った。「明治維新後の激動期、市民レベルから社会の骨格を支える有為な人材を育成しようとした。それは、日本社会の価値観や規範意識を、教育によって変えなければ真の近代国家には生まれ変わらないうという強い思いがあった」と述べ、専門教育を取り組みや創立時の建学の精神に触れ、「創立者たちの専らスピリットは脈々と受け継がれた」と、その後「専大人」の活躍を振り返った。

さらに、社会は大学に何を求めているかを受け止め、発信力がなくてはならないと、知識基盤社会におけるこれからの大学の役割を強調。研究に裏付けられた教育により、主体的に考え発言する力をほぐす。社会の骨格を支える人間性豊かな倫理観のある人材を育成する。「知の発信」により社会のあるべき姿を提示する。など21世紀ビジョン「社会知性の開発」を掲げた専修大学の姿勢を示し、「専修大学で学んでいることに自信と誇りを持ってほしい。大学で学んだことを花開かせるのはこれから(卒業後)であり、皆さんは生涯にわたって大学との絆で結ばれている」と呼びかけた。

講義を受けた商学部4年次生は「就職活動の際、専修大学はどんな大学なのかを考えるようになった。創立者の努力や専修大学の姿を熟く語った学長を身近に感じたと話した」。

「創立前夜―前近代日本の教育―(4月17日)などを担当した青木美智男元文学部教授は「大学史を組織的に学ぶのは本学にとって初の試み。講義を通じて専大の歩みを学ぶと同時に、学生たちにアイデンティティを持ってもらい、一番弱い」と話している。

## 総合科目「日本の大学史のなかの専修大学」スタート



▲「あなたにとって大学とは」を学生に問う日高学長

大谷教授  
青木元教授

専修大学の歴史や建学の理念を学ぶ総合科目「日本の大学史のなかの専修大学」(大谷正法法学部教授・全18テーマ)が4月から生田キャンパスで始まった。4月24日は日高義博学長が登壇。「建学の精神と大学の未来」と題し社会のなかの大学のあり方を講義、120人が出席し10号館の教室は満席となった。

専修大学の前身である専修学校は明治13(1880)年に誕生。明治維新後に米留学を終えた相馬永胤、田尻稲次郎、目賀田種太郎、駒井重格の4人が、当時のなかで「法律学と経済学を日本語で」組織的に教える専門学校としてスタート、近代日本の高等教育制度の魁をなした。

日高学長は「大学とはなにか」を問ひかけ、社会における大学の役割を、中世の学問体系を出发点にした近世・近代の大学の歩みをたどることで探った。19世紀初頭のナポレオンのドイツ侵攻時、「ベルリンの壁」崩壊時(1989年)、現代のEU社会を例に挙げ、「社会の構造が大きく変わるとき、大学も大きく変わる。そこで大学は、教育の本質的な基盤を持っていないとその波に飲み込まれてしまう」と、社会の変動のなかで大学としてのあり方の重要性を説いた。

次に専修大学に主題を移し、4人の創立者が使命としたものを語った。「明治維新後の激動期、市民レベルから社会の骨格を支える有為な人材を育成しようとした。それは、日本社会の価値観や規範意識を、教育によって変えなければ真の近代国家には生まれ変わらないうという強い思いがあった」と述べ、専門教育を取り組みや創立時の建学の精神に触れ、「創立者たちの専らスピリットは脈々と受け継がれた」と、その後「専大人」の活躍を振り返った。

さらに、社会は大学に何を求めているかを受け止め、発信力がなくてはならないと、知識基盤社会におけるこれからの大学の役割を強調。研究に裏付けられた教育により、主体的に考え発言する力をほぐす。社会の骨格を支える人間性豊かな倫理観のある人材を育成する。「知の発信」により社会のあるべき姿を提示する。など21世紀ビジョン「社会知性の開発」を掲げた専修大学の姿勢を示し、「専修大学で学んでいることに自信と誇りを持ってほしい。大学で学んだことを花開かせるのはこれから(卒業後)であり、皆さんは生涯にわたって大学との絆で結ばれている」と呼びかけた。

講義を受けた商学部4年次生は「就職活動の際、専修大学はどんな大学なのかを考えるようになった。創立者の努力や専修大学の姿を熟く語った学長を身近に感じたと話した」。

「創立前夜―前近代日本の教育―(4月17日)などを担当した青木美智男元文学部教授は「大学史を組織的に学ぶのは本学にとって初の試み。講義を通じて専大の歩みを学ぶと同時に、学生たちにアイデンティティを持ってもらい、一番弱い」と話している。

### 学位取得



櫻井宏二  
報学部准教授  
3月25日付で、筑波大学から博士(経済学)の学位を授与された。学位論文名は「市場の力と日本の労働経済・技術進歩、グローバル化と格差」。



飯塚佳代  
報学部准教授  
3月25日付で、筑波大学から博士(システムズ・マネジメント)の学位を授与された。学位論文名は「システムインテグレーション(SI)ビジネスにおけるシステム満足度に関する研究」。

若い世代に「現代の日が、筆者たちはこう考え、働いてくることがある。日本の高度成長をどうやって支えてきた雇用システムをどうやって支えてきたのか」と、専修大学出版企画委員会(大庭健委員長)が企画した「職業と仕事」シリーズの第1巻「働くって何?」が、専修大学出版局・本

### 私のお勧め Books

#### 職業と仕事

働くって何? 働くって何? 働くって何? work business a job a task employment

「職業と仕事」をつなぐアドバイス  
「働くって何?」は、働くって何? 働くって何? 働くって何? work business a job a task employment

「働くって何?」は、働くって何? 働くって何? 働くって何? work business a job a task employment

「働くって何?」は、働くって何? 働くって何? 働くって何? work business a job a task employment

### 就職課の求人を活かせ!

就職課には昨年1年間約8000件の求人が寄せられた。これを活かさない手はない。連載最終回の今日は「就職課徹底活用法」だ。

【ポイント1】5月14日から学内企業説明会を開催!  
5月14日(水)から16日(金)までの3日間、約230社を招いて生田キャンパスで学内企業説明会を開催する。これまでの就活がうまくいかなかった学生はぜひ、この機会を活かしてほしい。招聘している企業は、学生に対する知名度では大手有名企業に一步譲るだ

【ポイント2】毎週火曜・金曜には来客求人情報をチェック!  
5月19日(月)から毎週火曜・金曜日にS-netで「来客求人情報」として公開する。ここに掲載されている求人は、就職課スタッフが直接採用担当者へ会い、内容を確認している。したがって、S-netに掲載されている企業のうちでも、特にお薦めする企業だ。公開ファイルには、募集職種や業務内容、さらには企業の特徴など、就職課スタッフが聞き出した情報を掲載している。こまめにチェックし応募しよう。

【ポイント3】神田キャンパスでフォロアップ講座も開催!  
残念ながら内定を得ていない場合には、「自分」を見つめ直してみよう。今一度就職相談をしてみよう。就職課スタッフと一緒に考えてみよう。就職は一人でやるより仲間と共に行うのが効果的だ。自分では気がつかないところを発見できる。ちょっと勇気を出して就職課の扉をたたこう。6月4日(水)、17日(火)の5時限目には神田キャンパスでフォロアップ講座も開催する。

【ポイント4】進路先が決定したら就職課窓口で「進路届」の提出を!  
民間就職以外の公務員・進学・その他、すべての学生が対象です。

### 入門・哲学者シリーズ

カント、ニーチェ、ハイデガー、フーコー

ニーチェ  
貴 成人著

カント、ニーチェ、ハイデガー、フーコー

ハイデガー、フーコー

ハイデガー、フーコー

### 専修人の新しい本

インクルーシブ教育

インクルーシブ教育

インクルーシブ教育

インクルーシブ教育

### 08年度相馬学術奨励基金海外研究員

飯田ネットワーク

飯田ネットワーク

飯田ネットワーク